

## 目 次

1. 犯罪被害者等の抱える様々な問題	1
(1) 犯罪被害者等の置かれた状況	1
①直接的被害	1
②事件後に直面する状況	1
(2) 具体的に困難な状況	2
①心身の不調	3
②生活上の問題	4
③周囲の人の言動による傷つき	5
④加害者からの更なる被害	7
⑤捜査、裁判に伴う様々な問題（負担）	7
<b>参考</b> 捜査、裁判の流れ	8
2. 支援に携わる際の留意事項	12
(1) 犯罪被害者等に対応する際の基本的な留意事項	12
①基本的な支援対応の流れ	12
②具体的な対応のあり方	12
《具体的な対応にみる留意点》	14
《支援者自身のケア》	15
(2) 被害類型別特徴と対応上の留意点	16
【殺人等遺族への対応】	16
【犯罪行為により傷害（障害）を負った人への対応】	19
【交通事故に遭った人への対応】	21
【性犯罪に遭った人への対応】	23
【配偶者からの暴力を受けた人への対応】	25
【ストーカー被害に遭った人への対応】	28
【虐待された子どもへの対応】	30
3. 様々なニーズに対応するための関係機関・団体の連携	32
(1) 関係機関・団体における連携の必要性	32
(2) 関係機関・団体の連携の実際	33
①基本的な連携の流れ	33
②連携の際の留意点	36

4. 各機関・団体における支援業務	37
〈総合的な対応〉	38
〈司法関連〉	60
〈刑事施設・保護観察所等〉	71
〈人権・外国人対応〉	76
〈医療・福祉〉	79
〈就労関連〉	86
〈女性・子ども〉	88
〈交通事故〉	96
〈その他〉	101
5. ニーズに応じた解決手段	103
(1) 総合的相談	103
(2) 心身の不調	103
(3) 生活上の問題	103
(4) 加害者に関すること	108
(5) 捜査、裁判に伴う問題	110
参考資料	
● 関係機関・団体一覧	113